

別記様式（第4条関係）

会 議 録

会 議 の 名 称	第36回朝霞市新型コロナウイルス対策本部会議	
開 催 日 時	令和4年2月10日（木）	午前9時30分から 午前9時33分まで
開 催 場 所	朝霞市役所別館2階 全員協議会室	
出 席 者	富岡市長、神田副市長、二見教育長、宮村市長公室長、毛利危機管理監、須田総務部長、清水市民環境部長、三田福祉部長、麦田こども・健康部長、笠間都市建設部長、宇野審議監、望月会計管理者、木村上下水道部長、村山議会事務局長、金子学校教育部長、神頭生涯学習部部長、太田監査委員事務局長 (事務局) <健康づくり課>田中次長、坂田課長補佐、斎藤課長補佐、森田主任 (シティ・プロモーション課) 星加課長	
会 議 内 容	(1) まん延防止等重点措置等の適用が延長になった場合の対応について (2) その他	
会 議 資 料	・第36回朝霞市新型コロナウイルス対策本部会議次第	
会 議 録 の 作 成 方 針	<input type="checkbox"/> 電磁的記録から文書に書き起こした全文記録	
	<input type="checkbox"/> 電磁的記録から文書に書き起こした要点記録	
	■要点記録	
	<input type="checkbox"/> 電磁的記録での保管（保存年限 年）	
	電磁的記録から文書に書き起こした場合の当該電磁的記録の保存期間	<input type="checkbox"/> 会議録の確認後消去 <input type="checkbox"/> 会議録の確認後 か月
会議録の確認方法		
そ の 他 の 必 要 事 項		
審議内容（発言者、発言内容、審議経過、結論等）		

1 開 会 第36回朝霞市新型コロナウイルス対策本部会議を行うことを報告

2 議 題 富岡市長が本部長となり、議事進行を行った。

(1) まん延防止措置等重点措置等の適用が延長になった場合の対応について

(危機管理室)

- ・県では、令和4年2月9日現在、累計218,832人の感染者が確認されている。1日あたりの感染者数は、直近3日間では5,000人～7,000人と連日多くの新規陽性者が確認されている状況が続いている。
- ・市内の直近の感染者数については、2月7日172人、2月8日138人、2月9日113人と多い状況であり、令和4年2月10日現在、累計5,799人の感染者が報告されている。
- ・まん延防止等重点措置の状況ですが、国は本日、対策本部を開催し、13日までが期限となる埼玉県を含む13都県のまん延防止等重点措置について、3月6日まで延長する方向で決定する予定。県は国の決定を受け、本日、対策本部会議を開催し、3月6日まで延長することを決めている。県が新たに県民等に要望する状況については、確認されていないが、これまでと同じような状況だと思われる。
- ・市では引き続き、感染防止対策を徹底したうえで、施設等は通常開所とする。
- ・職員等の感染が見られるが、基本は課及び部内での応援体制で対応する。部をこえる場合の応援体制が必要な場合は、調整等に応じていただきたい。

(2) その他

特になし

3 閉 会